RP-395T

取扱説明書

●ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
●この取扱説明書と保証書は必ず保管してください。

●本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

必ずお読みください

はじめに

この度は、RP-395T をご購入いただき、誠にありがとうございます。
●ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
●この取扱説明書と保証書は必ず保管してください。

ご使用上の注意

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に接近して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しくお取扱いください。

■表示について

この取扱説明書および商品は、本機を安全に正しくお使いいただくためにいろいろな表示を使用しています。その表示と意味は次のようになっています。

⚠ 警告	取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定され、絶対に行ってはいけないことが書いてあります。
⚠ 注意	取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性が想定され、絶対に行ってはいけないことや物的損害のみの発生が想定され、絶対に行ってはいけないことが書いてあります。また、作成したデータが消失する可能性があり、絶対に行ってはいけないことが書いてあります。

お願い

機械が故障し修理が必要になることが想定される操作や、現状復帰するためにリセットなどの操作が必要になるので絶対に行ってはいけないことが書いてあります。

メモ

操作上のポイントおよび知っていると便利なことが書いてあります。

参照

説明のページが異なる場合に参照するところが書いてあります。

■絵表示について

△	「気をつけるべきこと」を意味しています。この記号の中や近くの表示は、具体的な注意内容です。
⃠	「してはいけないこと」を意味しています。この記号の中や近くの表示は、具体的な禁止内容です。
●	「しなければいけないこと」を意味しています。この記号の中の表示は具体的な指示内容です。

⚠ 警　告	
	●**本機の内部に指、ペン、針金などの異物を差し込まないでください。**本機が故障したり、火災、感電の原因になります。 ●**電源は直接コンセントからとり、タコ足配線はしないでください。**火災の原因になります。 ●**電源コードを加工しないでください。**火災、感電の恐れがあります。 ●**電源コードの上に重いものを絶対にのせないでください。**コードに傷が付いて火災や感電の原因になります。 ●**濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。**感電の恐れがあります。 ●**水に濡れた手、衣服のまま機械の操作をしないでください。**感電の恐れがあります。 ●**紙や布を本機の上にかぶせたり置いたりしないでください。**火災や故障の原因になります。 ●**電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに必ず電源プラグを持って抜いてください。**コードが破損して火災や感電の原因になります。
 	●**水、薬品などが機械にかからないようにしてください。**万一内部に水などが入った場合は電源プラグをコンセントからすぐに抜いて販売店に修理をご依頼ください。そのまま使用すると本機が故障したり、火災、感電の原因になります。 ●**故障のまま機械を使わないでください。**煙が出ている、変な音やにおいがするなど、故障状態のまま使用すると**火災、感電**の原因になります。**すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。**
	●**本機は絶対に分解または改造しないでください。**火災、感電、故障の原因になります。
	●**電源は AC100V 7A 以上の専用コンセントを使用してください。**コンセントが発熱しショートして火災をおこす恐れがあります。 ●**必ずアース接続を行ってください。**万一、漏電した場合に、火災、感電の恐れがあります。 ●**電源プラグは定期的に清掃してください。**長い間にホコリなどがたまり、火災や故障の原因になります。

⚠ 注　意	
	●**床、土台が不安定な場所や振動の激しい場所へは設置しないでください。**機械本体が倒れてけがをする恐れがあります。 ●**大きな容量を必要とする機器（冷暖房機、冷蔵庫、電子レンジ、OA機器等）とコンセントを共用しないでください。**電圧が下がり機械が誤動作する可能性があります。 ●**定められた置き方をしてください。**立て掛けたり、寝かせたりしないでください。 ●**左右のカバーの下部を持って移動してください。本機を移動する時は、ヘッドカバー、用紙カバーを持って移動しないでください。** ●**カバーを開けたまま動かさないでください。** ●**ヘッドカバー、用紙カバーを開けたままで移動しないでください。** ●**サーマルロール紙は純正品以外を使用しないで下さい。**
	●**サーマルヘッドにはさわらない。**サーマルヘッドにさわるとやけどの恐れがあります。 ●**サーマルヘッドにはさわらない。**サーマルヘッドが故障する恐れがあります。 ●**排紙部に手や物を入れないでください。内部にカッタがあり非常に危険です。**
	●**ヘッドカバーを閉める際には、手をはさまないよう注意してください。** ●**本機とパソコンは必ず水平に設置してください。**ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に設置しないでください。倒れたり台から落ちたりして、けがや故障の原因になります。
	●**連休等で長期間ご使用にならないときは、安全のために必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。**

ご使用上のお願い

お願い **機械のトラブルを避け、本機の故障を未然に防止するために、下記の事項を必ず守ってください。**

1) 動作中に電源スイッチを切ったり、プラグをコンセントから引き抜かないでください。
2) トラブルの原因になりますので次のような場所では使用及び保管をしないでください。
   ①直射日光の当たる場所やヒーター等の熱源に近い場所
   ②ほこりや湿度の多い場所
   ③傾いたり振動や衝撃の加わる場所
   ④温度が 10℃以下、35℃以上になる場所で使用しないでください。
   ⑤温度が 0℃以下、40℃以上になる場所で保管しないでください。
3) 本機の汚れを落とす際は、乾いた柔らかい布でふいてください。シンナー、ベンジン、アルコール等の有機溶媒や薬品を使わないでください。機械が変形したり、変色するなどの原因になります。
4) コーヒーやジュースなどの飲み物や、花瓶の水などを本機の上にこぼさないでください。
5) 本機は精密機械です。落としたり、ぶつけたりして、強いショックを与えないでください。
6) 高圧電源や強磁界を発生する機器の近くでは使用しないで下さい。故障や異常動作の原因となります。
7) サーマルヘッドには、手をふれないでください。故障の原因となります。

参照 P.25「メンテナンスのご案内」

8) ヘッドカバーを開けた時に、プラテンローラー部やロール紙トレイに、ゴミや異物が入らないように注意してください。故障の原因となります。
9) カバーを開けた時にプラテンローラー部やヘッド部を固いものなどでキズつけないようにしてください。
10) サーマルロール紙は、必ず専用用紙をご使用ください。
11) 専用サーマルロール紙は、次のような場所で保管してください。
    ①温度　30℃未満
    ②湿度　75%未満
    ③直射日光の当たらない所（暗いところ）
12) 開封後の専用サーマルロール紙を一時保管する場合は、包装されていた黒いビニールシートに包んで保管してください。
13) マックス純正のサーマルロール紙をご使用下さい。
14) カッタユニット取り出し口の開閉はマックスサービスで行ってください。

目　次

第１章　お使いになる前に

1-1　特長

本機は、1台で紙幅の異なる用紙が使用できるA3サイズサーマルプリンタです。
シンプルな構造で設置スペースを取らず取扱いも非常に簡単です。高画質の作画性能を持ち、塗り潰し機能を生かし筆耕作業をはじめとして、幅広い用途にご使用いただけます。

■出力用紙

100mm～305mm幅の当社指定の各種ロール紙を使用することができます。

■オートカット機能

本体操作パネルもしくは、プリンタドライバより指定することによって、1画面出力ごとに自動的に紙を切断することができます。

■コピー機能

直前に取り込んだデータを、最大9枚まで連続して出力することができます。

■印刷停止/再印刷機能

印刷途中に印刷停止を行い中止もしくは再印刷を選択することができます。
＊「印刷データ間違い」や「消耗品の入れ間違い」の際にご使用していただければ便利な機能です。

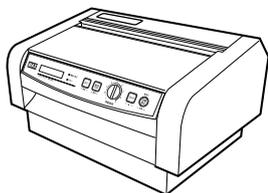
■ラスタドライバとパススルードライバの違い

ラスタドライバ：本機に付属しているプリンタドライバです。
パススルードライバ：弊社筆耕ソフト「書家の筆」「筆フローリスト」に付属しているプリンタドライバです。
＊パススルードライバはSF-600(Ver.2.0)、HF-200(Ver.2.2)以降がRP-395Tに対応しております

比較表

	ラスタドライバ	パススルードライバ
出力最長	３ｍ	１０ｍ
用紙サイズの設定	アプリケーションとプリンタドライバ両方で用紙サイズの設定が必要	専用アプリケーションのみの用紙サイズ設定でよい
解像度	送り方向200dpi	送り方向200dpi、400dpiを切替可能

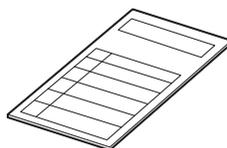
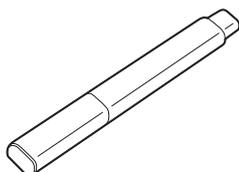
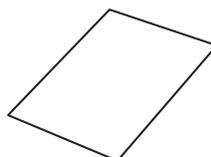
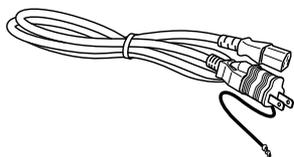
1-2　付属品

梱包箱を開梱し、品数を確かめてください。

■本体 ･････････････････････････１台

■取扱説明書（本書）･･････････････１部

■ヘッドクリーニングペン ･･･････１個

■電源コード ････････････････････１本
（変換プラグ付）

■お客様登録カード兼保証書 ････････１部

■フランジ ･･･････････････････････２個

■インストールマニュアル ･･････････１部

■プリンタドライバCD･･････････････１枚

お願い

●お手数ですが、お客様登録カードに所定事項をご記入の上FAXにて送信するかハガキ部分をご投函ください。

●お客様からご提供いただいたお客様の氏名・住所・電話番号及びご使用中の当社製品に関する情報は、新製品情報・イベントのご案内や当社製品・サービスの向上のために利用させていただきます。

●操作がわからなくなった時には、本書をお読みいただけますよう<u>いつでも取り出せる場所に大切に保管してください。</u>

第 2 章　本機の説明

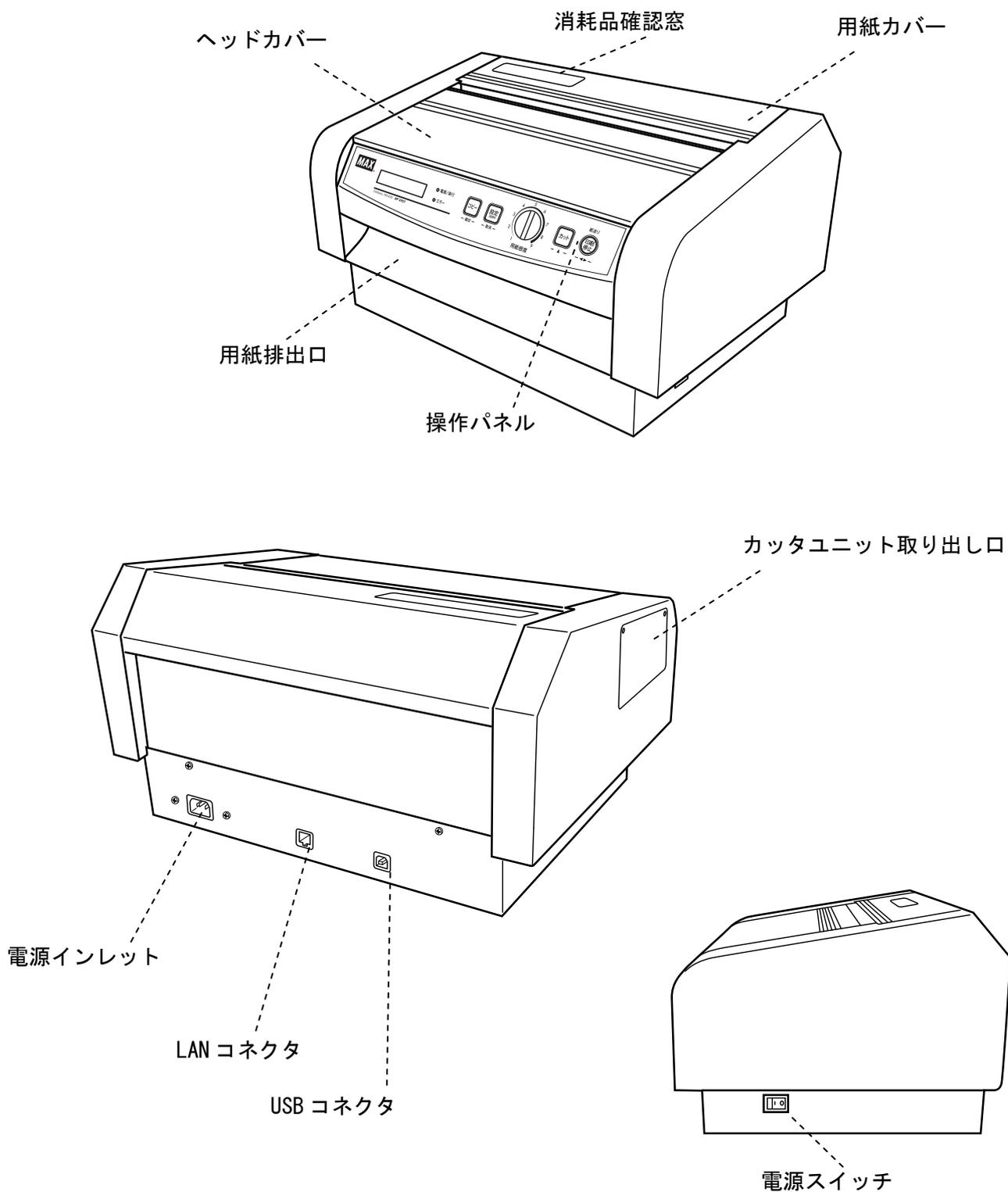
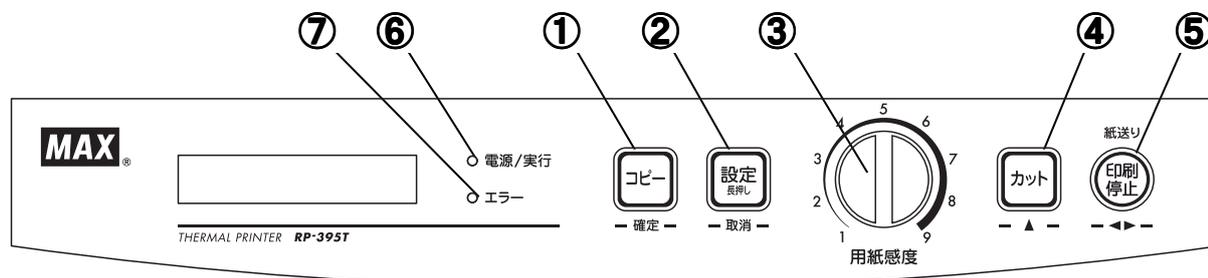
2-1　各部の名称

カッタユニット取り出し口

電源インレット

LAN コネクタ

USB コネクタ

電源スイッチ

2-2　操作パネル

キー説明

キー名称	状態	内容	参照ページ
①確定/コピー	印刷待機	コピーモードに変わります	１８
	設定モード	設定値を確定します	１５
	コピーモード	コピー印刷を実行します	１８
	テスト印刷	テスト印刷を実行します	２４
	印刷停止操作中	設定値を確定します	１９
②取消/設定	印刷待機	長押しで設定モードに変わります	１５
	設定モード	設定を取り消して印刷待機に戻ります	１５
	コピーモード	設定した枚数はそのままで印刷待機に戻ります	１８
	テスト印刷	印刷待機に戻ります	２４
③用紙感度	印刷待機	本体設定を優先させる場合のみ有効	１７
	コピーモード	感度の調整を行います	１８
	テスト印刷	感度の調整を行います	２４
	印刷停止操作中	感度の調整を行います（再印刷の際に反映されます）	１９
④▲/カット	印刷待機	マニュアルカットを行います	２１
	設定モード	項目送りを行います	１５
	コピーモード	コピー枚数を変更します	１８
⑤ ◀▶/印刷停止/紙送り	印刷待機	紙送りを行います	２１
	印刷中	印刷停止モードに変わります	１９
	設定モード	設定値を選択します	１５
	印刷停止操作中	ｲﾝｼﾞ ﾁｭｳｼ/ｻｲｲﾝｻﾂを選択します	１９

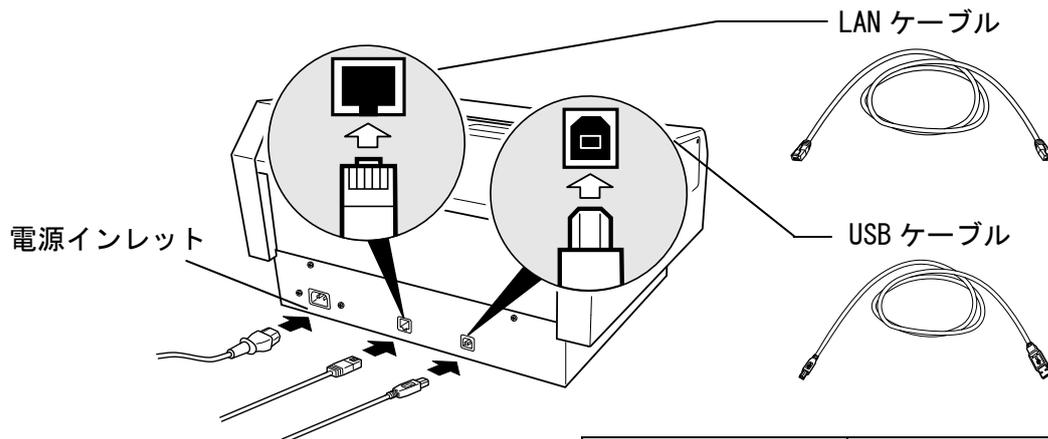
LED 説明

LED 名称	状態	内容	参照ページ
⑥電源/実行	緑点灯	電源ＯＮ	１４
	オレンジ点滅	データ受信	１７
⑦エラー	赤点灯	エラー	２２

第 3 章　本機の準備

3-1　設置の手順

基本となる手順は、次の通りです。

1. パソコンの電源を OFF にします。
2. 本体の電源を OFF にします。
3. 本体背面にある電源インレットに電源コードを接続し、電源コードを AC100V の電源コンセントに接続してください。
4. 接続ケーブル(USB ｹｰﾌﾞﾙまたは LAN ｹｰﾌﾞﾙ)により、パソコンと本機を接続します。

LAN ケーブル種類	接続方法
クロスケーブル	パソコンと直接接続
ストレートケーブル	ハブを経由して接続

※パソコンへのケーブル接続については、パソコンの取扱説明書をお読みください。

5. 用紙をセットします。

P.11～13「用紙のセット」

6. パソコンの電源を ON にします。
7. 本機の電源を ON にします。
8. パソコンにプリンタドライバをインストールします。

参照　別冊「インストールマニュアル」

9. 各種条件の設定をします。
初期値の設定は右記の通りです。

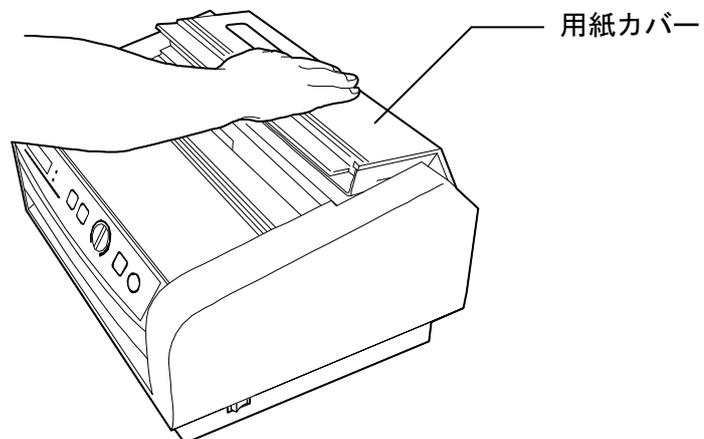
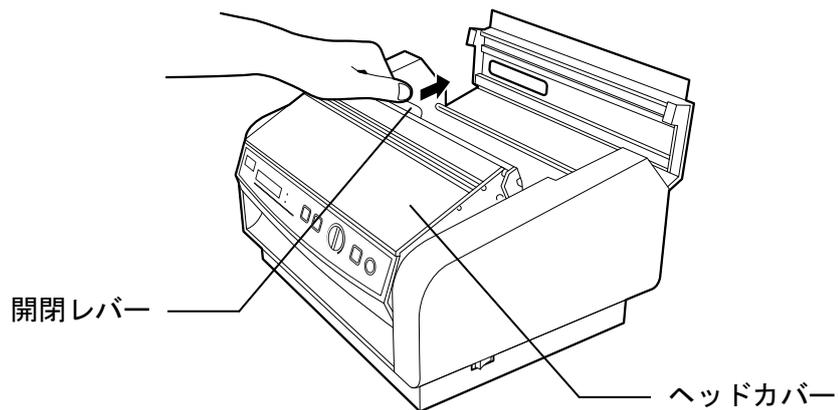
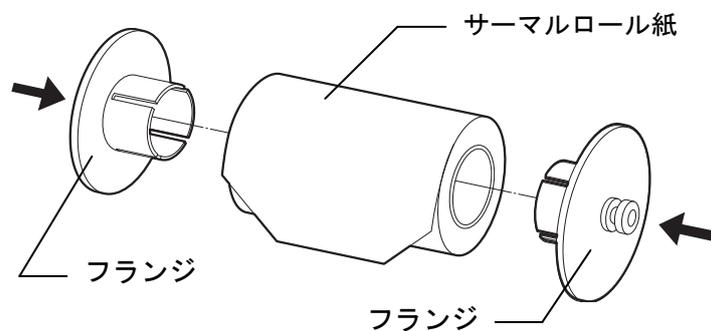
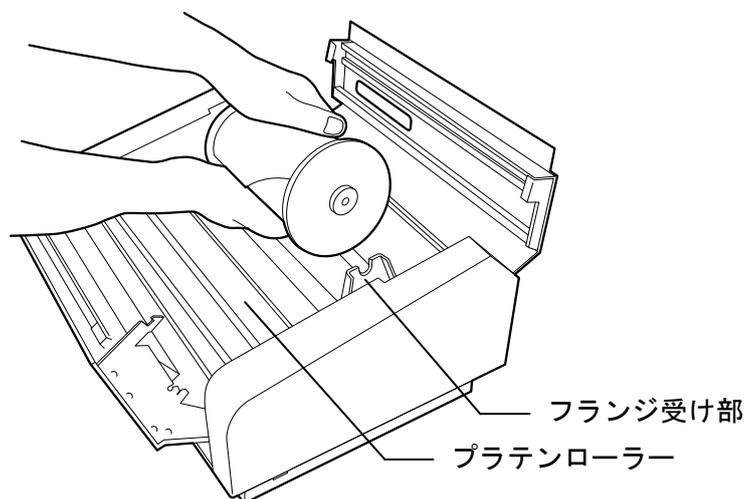
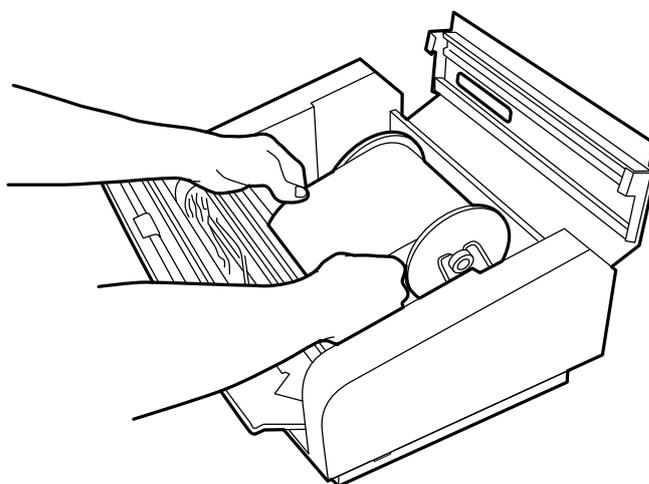
設定項目	初期値
オートカット動作	スル （印字後オートカットする）
前カット動作	シナイ（カットしない）
解像度	横 200dpi×縦 400dpi
ＩＰアドレス	192.168.011.001
サブネットマスク	255.255.255.000
デフォルトゲートウェイ	192.168.000.001

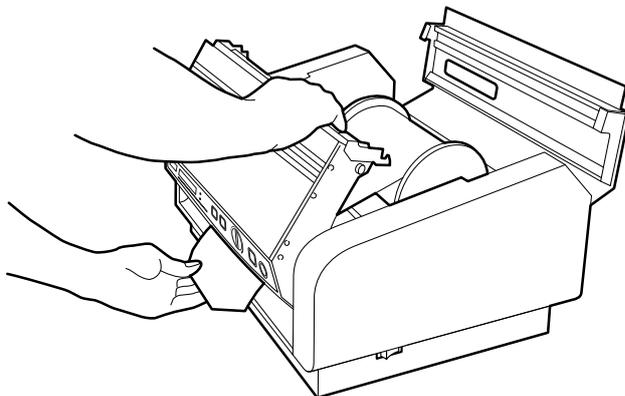
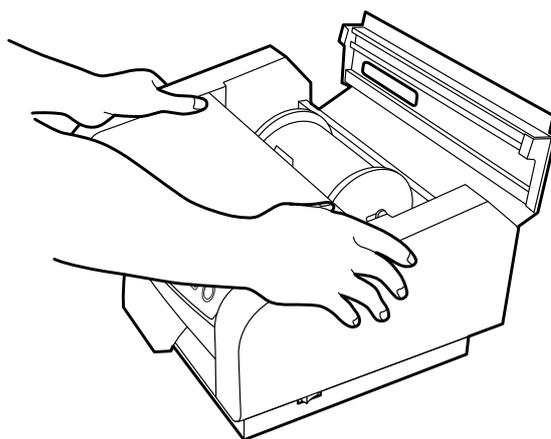
参照　P.15～16「設定の変更と確認」

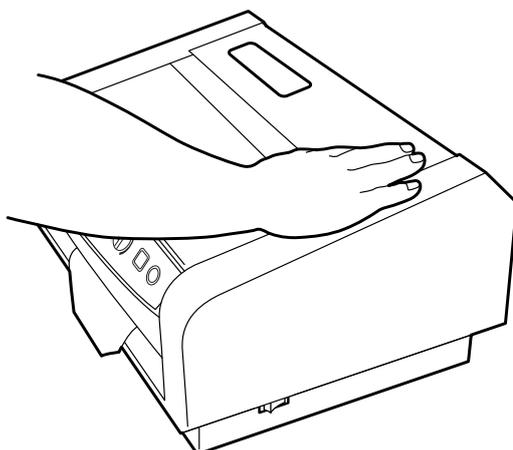
10. 印刷待機状態になります。

これで準備ができました。パソコンからデータを送信すると、印字できます。

3-2　用紙のセット

1. 用紙カバーの溝に指をかけ、用紙カバーを開けます。

2. 開閉レバーを➡の方向に押しながら、ヘッドカバーを手前に開けます。

3. サーマルロール紙の梱包を開き、ロール紙の芯にフランジ（左・右）を差し込みます。（フランジは左右共通です。）

4. サーマルロール紙のサイズにフランジ受け部を合わせながら、巻きを上にしてフランジ受け部に図のように乗せます。

5. サーマルロール紙を引き出し、サーマルロール紙の先端を青色の矢印シールが示す用紙挿入口に差し込みます。

6. 用紙排出口からでてきたサーマルロール紙を、両端を持ちながら平行に引いて本体から 5cm 程出た状態にします。

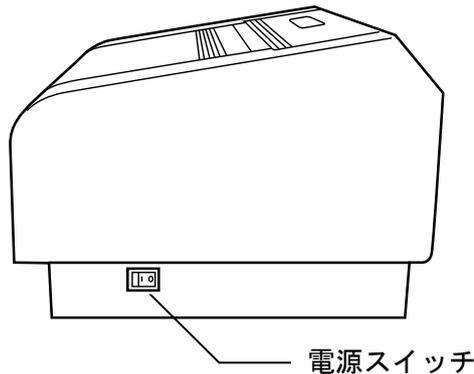
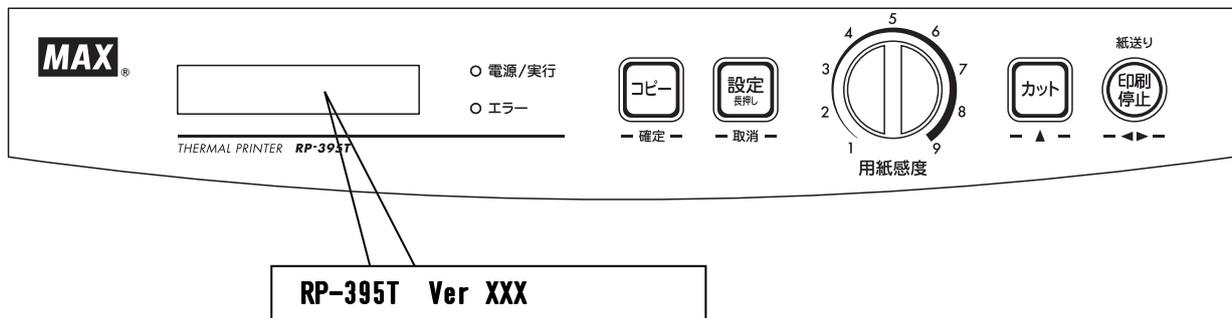
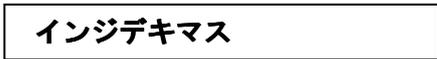
メモ **この時、サーマルロール紙がシワになったり、たるまない様に注意してください。**

7. ヘッドカバーをゆっくり押し下げてから最後にガチッ、と音がするまで押さえつけます。

8. 用紙カバーを閉めます。

メモ **サーマルロール紙が本体より 5cm 程出ていることを確認してください。ロール紙が出ていませんと、紙送り不良の原因になります。**

第 4 章　使用する

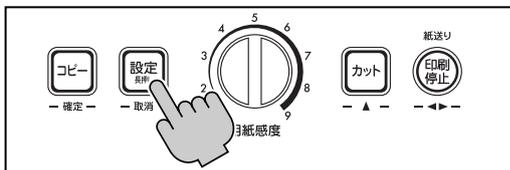
4-1　電源を ON にする(印刷待機)

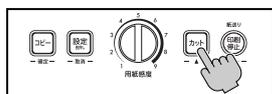
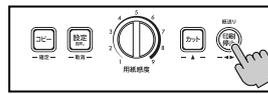
基本となる手順は、次の通りです。

1. コンセントに接続してください。
（電源電圧は 100V±10%の範囲で使用してください。）

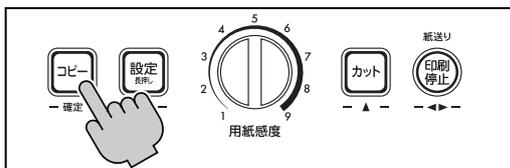
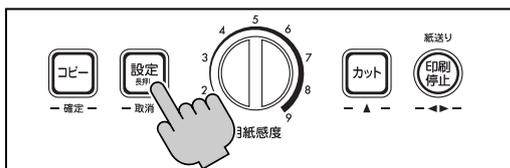
2. 電源スイッチを ON にすると、電源が入ります。
＊LED が緑色に点灯します

3. 操作パネル上のディスプレイが次のような状態になります。

4. その後、ディスプレイが次のような表示となり印刷待機状態となります。

参照　エラー表示が出た場合は P.22「エラー表示一覧」をご参照下さい

4-2　設定の変更と確認(設定モード)

1. 印刷待機状態で設定キーを長く押し続ける事で設定モードに変わります。
＊設定モードは、入出力条件等を設定するモードです。

2. 設定モードに入ったら項目と設定内容の選択を行います。

◇項目を送る場合は
▲キーを押して下さい。

◇設定内容を選択する場合は
◀▶キーを押して下さい。

参照　下記記載の「設定の変更」と「設定の確認」をご参照下さい

3. 設定内容の変更値を確定または取消して印刷待機状態に戻ります。

○確定キー：設定内容を反映して設定値を変更確定します

○取消キー：設定内容を全て取り消して設定モード前の設定値に戻ります

～設定の変更～

(1)　オートカットの設定：初期値は「スル」となっています
○印刷後に用紙を自動で裁断する設定です

①　▲キーを押して項目表示を「オートカット」まで送ります(設定モードの最初の表示です)
②　◀▶キーを押して設定内容を変更します

オートカット　■スル　シナイ

(2)　前カットの設定：初期値は「シナイ」となっています
○印刷開始時に用紙の前余白を自動で裁断する設定です

①　▲キーを押して項目表示を「マエカット」まで送ります
②　◀▶キーを押して設定内容を変更します

マエカット　　スル　■シナイ

(3)　解像度の設定：初期値は「４００」となっています
○印刷解像度(200dpi と 400dpi)を切り替える設定です

①　▲キーを押して項目表示を「カイゾウド」まで送ります
②　◀▶キーを押して設定内容を変更します

カイゾウド　２００　■４００

～設定の確認～

＊　**下記の内容は確認のみで数値の変更はできません。**
設定はプリンタドライバＣＤ内に入っているＩＰアドレスの設定から行ってください。

参照　「インストールマニュアル」をご参照下さい

(1)　ＩＰアドレスの確認：初期値は「１９２．１６８．０１１．００１」となっています
○IP アドレスの確認を行う画面です

①　▲キーを押して項目表示を「IP アドレス」まで送ります
②　◀▶キーを押して画面を切替て設定値を確認します

ＩＰアドレス　▶	⇔	◀１９２．１６８．０１１．００１

(2)　サブネットマスクの確認：初期値は「２５５．２５５．２５５．０００」となっています
○サブネットマスクの確認を行う画面です

①　▲キーを押して項目表示を「サブネットマスク」まで送ります
②　◀▶キーを押して画面を切替て設定値を確認します

サブネットマスク　▶	⇔	◀２５５．２５５．２５５．０００

(3)　ゲートウェイアドレスの確認：初期値は「１９２．１６８．０００．００１」となっています
○ゲートウェイアドレスの確認を行う画面です

①　▲キーを押して項目表示を「ゲートウェイアドレス」まで送ります
②　◀▶キーを押して画面を切替て設定値を確認します

ゲートウェイアドレス　▶	⇔	◀１９２．１６８．０００．００１

参照　IP アドレス、サブネットマスク、
ゲートウェイアドレスの設定は
「インストールマニュアル」をご参照下さい

4-3　印刷の実行

基本となる手順は、次の通りです。

1. 用紙感度ダイヤルで用紙毎の感度を合わせてください。

用紙種類	適正用紙感度範囲
厚手コート紙	1～3
木目紙	4～6
木目シール紙	4～6
シールフィルム	7～9

用紙感度を変更してもきれいに印字できない場合は
Ｐ.25「メンテナンスのご案内」をご参照して下さい

2. パソコンより印刷実行を行います。

3. LCD が通信中の表示に変更されます。

接続ケーブル	LCD 表示
ＵＳＢ	ツウシンチュウデス　　ＵＳＢ
ＬＡＮ	ツウシンチュウデス　　ＬＡＮ

＊LED がオレンジ色に点滅します

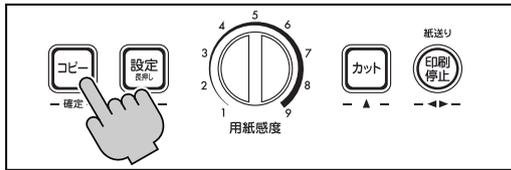
4. 印刷終了後印刷待機状態に戻ります。

第 5 章　その他の機能

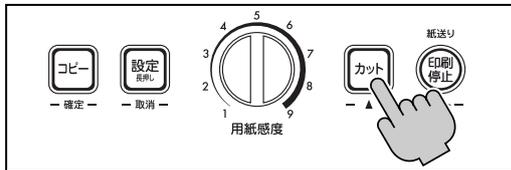
5-1　同じものを続けて印刷する(コピーモード)

機械本体のメモリに受信したデータが残っている場合に続けて印刷できる機能です。

1. 機械本体を印刷待機状態にします。

2. コピーキーを押します。

LCD 表示

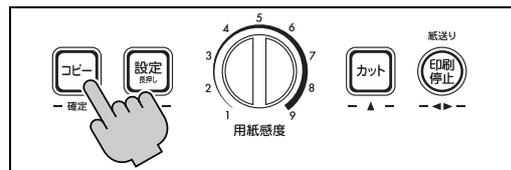
コピーインジ　　　　1マイ

3. コピー枚数を▲キーを押して変更します。

＊　９マイまで設定できます。９マイの次に１マイに戻ります

＊　パソコンの設定よりも機械本体の設定を優先して印刷します

●優先される設定
用紙感度, 印刷濃度, コピー枚数,
オートカット, マエカット, カイゾウド

＊　この時点で取消キーを押す事によりコピーを中止して印刷待機状態に戻ります

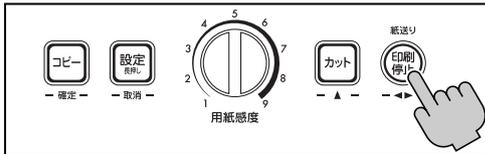
4. 確定キーを押してコピーを実行します。

5. コピー終了後、印刷待機状態に戻ります。

印刷中に途中で印刷を停止する事ができます。

P19「印刷を途中停止する」

5-2　印刷を途中停止する

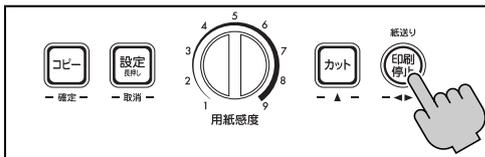
ＬＣＤの表示	動作内容	こんな時にご使用頂けます
インジチュウシ	印刷途中のデータを中止し削除します。	印刷データを間違えた時
サイインサツ	途中で停止させていた印刷データをもう一度最初から印刷し直します。	セットする消耗品を間違えた時

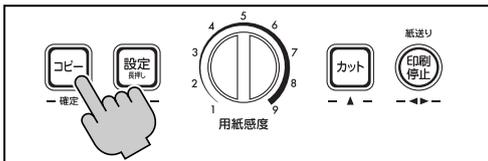
1. 印刷実行中に印刷停止キーを押します。

2. LCD の表示が印刷停止モードに変わります。

＊印刷途中の用紙を自動でカットします

LCD 表示

インジチュウシ　■サイインサツ

3. ◀▶キーで「チュウシ」か「サイインサツ」を選択します。

＊　印刷の再開を行う場合、感度ダイヤルで印字濃度の調整を行えます

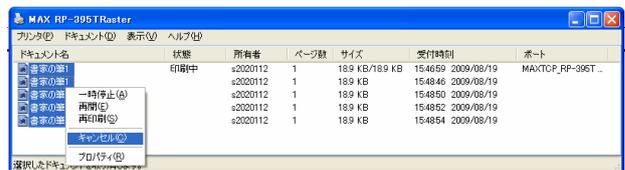
4. 確定キーを押して選択した項目を確定します。

5. 印刷待機状態に戻ります。

～複数の印刷データを削除する場合～

お願い

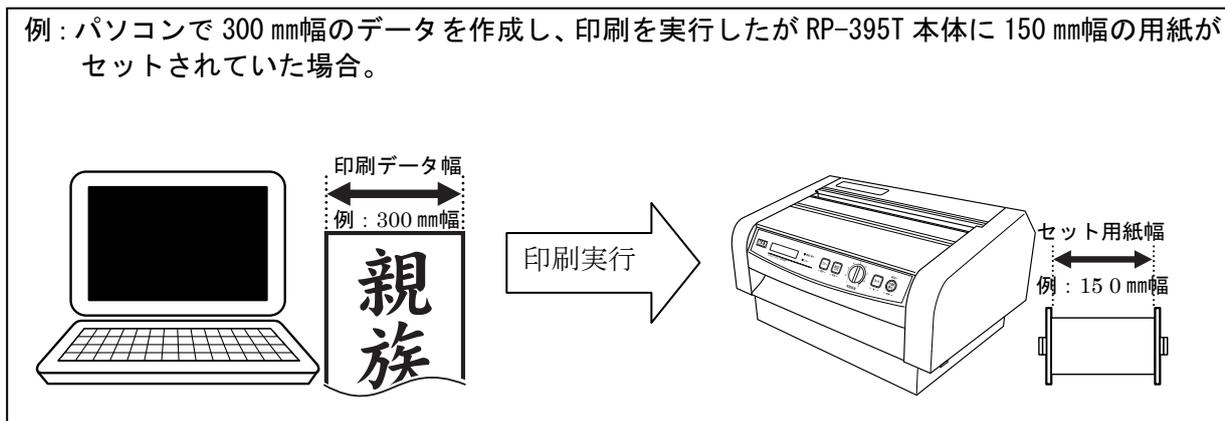
本体で印字中止操作を行っても複数データの印刷を実行していると、パソコン内に印刷データがたまっています。その場合は下記手順で印刷データを削除してください。

① パソコンの画面下のタスクバーに表示されているプリンタアイコンをダブルクリックしてプリントスプーラを起動させます。

② プリントスプーラの印刷データを選択して右クリックを押し、[キャンセル]を押します。

～プリンタにセットされている用紙幅よりも　パソコンで作成したデータ幅の方が広い場合～

プリンタにセットされている用紙の幅よりも幅の広いデータを印刷しようとした場合、
印刷を行う前に機械が停止します。
この場合、下記の２つの復帰方法からご都合の良い復帰方法を選択してください。

例 : パソコンで 300 mm幅のデータを作成し、印刷を実行したが RP-395T 本体に 150 mm幅の用紙がセットされていた場合。

印刷データ幅
例 : 300 mm幅
親族
印刷実行
セット用紙幅
例 : 15０mm幅

～復帰方法１～

パソコンに下記の画面が立ち上がるので、その画面から印刷データの削除を選択する

＊パソコンの中にたまっている印刷開始前の全ての印刷データが削除されます。

～復帰方法２～

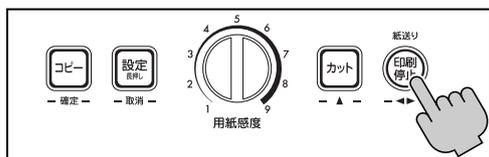
印刷データと同じ幅の用紙をセットする

＊正しい用紙がセットされた時点でデータの先頭から再印刷されます。

5-3　その他の操作(用紙を送る/用紙を切る)

【印刷待機状態でセットされている用紙を送る機能です】

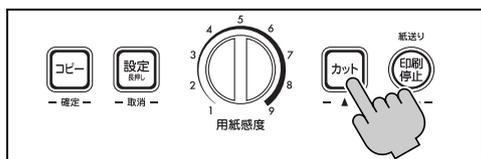
1. 印刷待機中に紙送りキーを押すと用紙を送ります。

＊キーを押し続ける間は用紙を送り続けます

LCD に用紙を送った長さを表示します。

＊用紙を送った長さの表示はキーを離すとすぐに消えます

シートハイシュツ　　　１ｃｍ

【印刷待機状態でセットされている用紙を切る機能です】

1. 印刷待機中にカットキーを押します。

2. セットされている用紙を切ります。

第6章　こんなときは

6-1　エラー表示一覧

本機は、エラーが発生した時にディスプレイにエラー状態の内容を表示します。
下記のエラーが発生すると、エラー表示灯の点灯を伴います。

エラーメッセージ	原因・対処方法
ヨウシガアリマセン	原因：用紙がありません。 対処：用紙を本文中の〝用紙のセット〟に従って補給してください。用紙を補給後、カバーを閉めるとデータの先頭から印刷が再開します。
カッターガウゴキマセン	原因：カッタが最後まで動かずに途中で止まっています。 対処：電源を切ってからカバーを開けて、用紙を再度セットしてから電源を入れ直してください。
カバーガアイテイマス	原因：ヘッドカバーが開いている状態です。 対処：ヘッドカバーを閉めるとデータの先頭から印刷が再開します。
ヘッドイジョウカネツ	原因：ヘッドの温度が高温になり過ぎています。 対処：本体の電源を切り、ヘッドカバーを開けた状態で涼しい場所にしばらく放置して下さい。電源を入れ直して再度印刷を行なって下さい。
シヨウカンキョウガイデス	原因：ヘッドの温度が低温になっています。 対処：本体の電源を切り、10℃以上の場所にしばらく放置して下さい。電源を入れ直して再度印刷を行なって下さい。
ヘッドガカネツシテイマス シバラクオマチクダサイ	原因：連続印字を行いサーマルヘッドの温度が上昇しすぎた時に表示されます。 対処：印字を一時停止させますが、サーマルヘッドの温度が下がれば自動的に印字を再開します。
ヘッドノイジョウデス	原因：サーマルヘッドに異常がみられます。 対処：電源をOFFにしてから販売店へご連絡してください。
ツウシンナイヨウガチガイマス	原因：パソコンから通信されたデータの異常です。 対処：電源をOFFにして送ったデータを確認してから電源を入れ直し、もう一度データを送ってください。
ツウシンガチュウダンマシタ	原因：受信途中で一定の時間を経過しても次のデータが受信出来ません。 対処：電源をOFFにするか、PC側のデータ送信を停止して下さい。
モジガオオスギマス データガオオスギマス	原因：機械本体が受信できる容量を超えるデータが送信されました。 対処：電源をOFFにして電源を入れ直し、文字数を減らしてからもう一度データを送ってください。
カミノオオキサアッテイマセン	原因：機械本体が認識した用紙幅より出力した印刷データの幅が大きいです。 対処：ヘッドカバーを閉めて本文の〝プリンタにセット～データー幅の方が大きい場合〟の操作に従って印刷の再開をさせてください。 参照　P20「プリンタにセット～データー幅の方が大きい場合」

6-2　故障かな？と思う前に

本機をご使用中に『故障かな？』と思われる症状が起きましたら、まず、この項を参考にしてください。もし、この章の「対策」を行っても症状が変わらない場合は、お買い求めの販売店へご連絡ください。

■電源が入らない

チェック項目	対　策
電源コードは正しく接続されていますか？	電源コードを正しく接続してください。

■データが出力されない

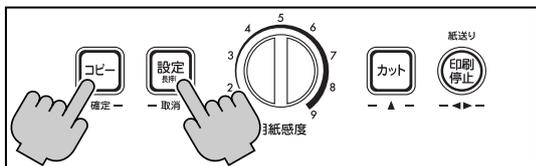
チェック項目	対　策
印刷途中にプリンタの電源を切りませんでしたか？	立ち上がっているステータスモニタから[印刷中止]を押してパソコン内の印刷データを全て削除して下さい。
接続ケーブルは正しく接続されていますか？	接続ケーブルを正しく接続してください。
パソコンに適合した接続ケーブルをご使用して頂いていますか？	パソコンの付属品または、パソコンに適合した当社指定のケーブルと交換してください。

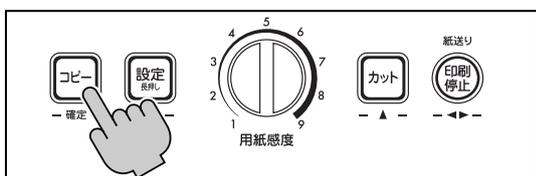
■きれいに印字できない

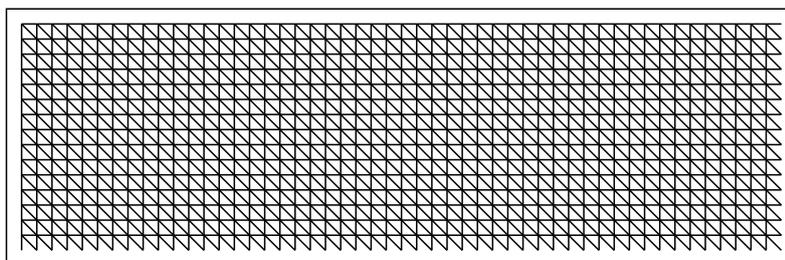
原　因	対　策
用紙感度ダイヤルは正しく設定されていますか？	用紙に合わせて正しく設定してください。 参照 P.17　「印刷の実行」
用紙が斜めにセットされていませんか？	まっすぐにセットしてください。 参照 P.11　用紙のセット」
印字部分が汚れていませんか？	付属のヘッドクリーニングペンを使って、ヘッドカバー裏側のサーマルヘッドを掃除してください。 この時、サーマルヘッドを直接手で触らないでください。故障の原因となります。 参照 P.25「メンテナンスのご案内」

6-3　テスト印刷

テストパターンを印字する機能です。（正常に印刷を行う事を確認する場合にご使用下さい）

1. コピーキーと設定キーを同時に押します。

2. ＬＣＤ表示が切り替わります。

3. 確定キーを押してテスト印刷を実行します。

＊取消キーを押せば印刷待機状態に戻ります

テストパターン：コウシモヨウ（X 軸 2mm ピッチ、Y 軸 2mm ピッチの平行線と 45°斜線）

4. 印刷待機状態に戻ります。

6-4　メンテナンスのご案内

保証書について

●保証期間中万一故障した場合、保証書記載内容に基づき無償修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間後の修理は、お買い求めの販売店、当社営業所、またはマックスサービス窓口にご相談ください。修理によって機能が維持出来る場合は、お客様のご要望により有償修理いたします。

●お客様登録カード：お客様登録カードに所定事項をご記入の上 FAX にて送信するかハガキ部分をご投函ください。マックスお客様リストに登録し、アフターサービスに活用させていただきます。

アフターサービスについて

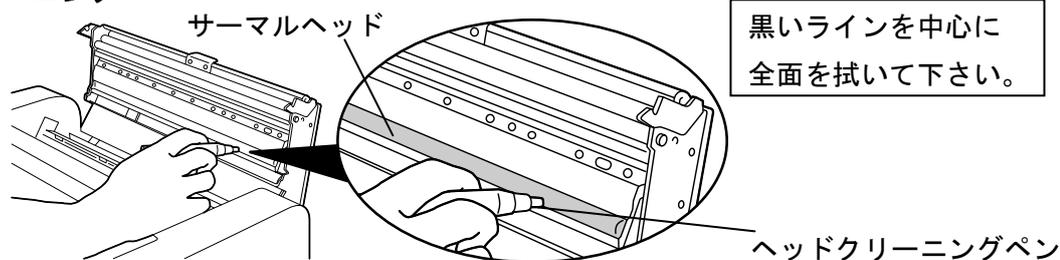
●お買い求めの販売店、または当社営業所、マックスサービスにご相談下さい。

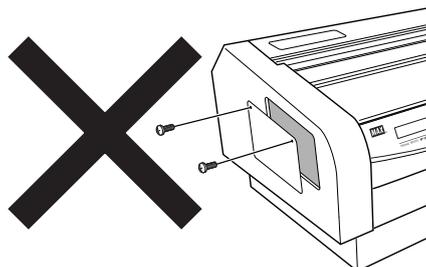
●持ち込みで修理をご希望される場合は、修理品を販売店またはマックスサービスの窓口にお持ち込みください。

メンテナンスについて

●本体の電源を OFF にして下さい。

●良い出力状態を保つために、ヘッドカバーの裏側にあるサーマルヘッドに付着したゴミや汚れを適時、付属のヘッドクリーニングペンで拭き取ってください。

ヘッドクリーニング

●カッタが切れなくなってきた場合は、専門の販売店、当社営業所、マックスサービスにご相談ください。

＊危険ですので、お客様ご自身でカッタユニットの交換は行わないで下さい。

第７章　商品仕様

商品名	RP-395T
品番	GP90001
型式	卓上型
印刷方法	感熱方式
印刷密度	203dpi
ロール紙サイズ及び最大作図幅	305mm 幅ロール紙　最大 291mm
	260mm 幅ロール紙　最大 250mm
	200mm 幅ロール紙　最大 190mm
	195mm 幅ロール紙　最大 185mm
	150mm 幅ロール紙　最大 140mm
給紙方法	ロール紙連続給紙
用紙裁断方式	自動裁断
速度	最大 35mm/sec
コピー枚数	9 枚までコピー可能
対応ＯＳ	Windows Vista/XP　*64bit 版には対応していません
インターフェース	LAN(100BASE-TX、10BASE-T)/ USB2.0(フルスピード)
規格	VCCI ClassB
電源電圧	AC100V±10%
消費電力	160W
使用環境条件	室温　10℃～35℃　湿度　30%～85%(結露しない事)
外形寸法	418（W）×298（D）×246（H）mm
質量	12.5kg

＊RP-395T の仕様は、将来予告なしに変更する事があります。

修理サービスおよび不明の点はお買い上げの販売店もしくは下記へお問い合わせください。

MAX マックス株式会社

本社・営業本部	〒103-8502	中央区日本橋箱崎町６－６	TEL（03）3669-8108（代）
支店・営業所			
札幌支店	〒060-0041	札幌市中央区大通東６－12－８	TEL（011）261-7141（代）
仙台支店	〒984-0002	仙台市若林区卸町東２－１－29	TEL（022）236-4121（代）
新潟支店	〒955-0081	三条市東裏館２－14－28	TEL（0256）34-2112（代）
東京支店	〒103-8502	中央区日本橋箱崎町６－６	TEL（03）3669-8141（代）
名古屋支店	〒461-0025	名古屋市東区徳川１－11－23	TEL（052）935-8531（代）
大阪支店	〒553-0004	大阪市福島区玉川１－３－18	TEL（06）6444-2031（代）
広島支店	〒733-0035	広島市西区南観音７－11－24	TEL（082）291-6331（代）
福岡支店	〒812-0006	福岡市博多区上牟田１－５－１	TEL（092）411-5416（代）
盛岡営業所	〒020-0824	盛岡市東安庭２－10－３	TEL（019）621-3541（代）
長野営業所	〒399-0033	松本市笹賀８１５５	TEL（0263）26-4377（代）
静岡営業所	〒422-8036	静岡市駿河区敷地1-3-26	TEL（054）237-6116（代）
販売関係会社			
埼玉マックス（株）	〒331-0823	さいたま市北区日進町３－421	TEL（048）651-5341（代）
横浜マックス（株）	〒241-0822	横浜市旭区さちが丘７－６	TEL（045）364-5661（代）
金沢マックス（株）	〒921-8061	金沢市森戸２－１５	TEL（076）240-1871（代）
岡山マックス（株）	〒700-0971	岡山市野田３－23－28	TEL（086）246-9516（代）
四国マックス（株）	〒761-8056	高松市上天神町761－３	TEL（087）866-5599（代）
マックスサービスファクトリー㈱			
本社・高崎ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ	〒370-0031	高崎市上大類町４１２	TEL（027）350-7820（代）
札幌ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ	〒060-0041	札幌市中央区大通東６－12－８	TEL（011）231-6487（代）
仙台ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ	〒984-0002	仙台市若林区卸町東２－１－29	TEL（022）237-0778（代）
東京ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ	〒190-0022	東京都立川市錦町5-17-19	TEL（042）548-5332（代）
名古屋ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ	〒461-0025	名古屋市東区徳川１－11－23	TEL（052）935-8210（代）
大阪ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ	〒553-0004	大阪市福島区玉川１－３－18	TEL（06）6446-0815（代）
広島ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ	〒733-0035	広島市西区南観音７－11－24	TEL（082）291-5670（代）
福岡ｻｰﾋﾞｽｽﾃｰｼｮﾝ	〒812-0006	福岡市博多区上牟田１－５－１	TEL（092）451-6430（代）

● 住所、電話番号などは都合により変更になる場合があります。

お客様相談ダイヤル：０１２０－５１０－２００

又は、有料ダイヤル 03-3669-6786

＊携帯電話からは、有料ダイヤルにお電話ください。

〈月～金曜日(祝日・当社指定休日を除く)９：００～１８：００〉

＊ナンバーディスプレイを利用しています。

URL ： http://www.max-ltd.co.jp/op/

NO99G Vol.1